

[1] 焦点が点 $(0, -1)$ で、準線が直線 $y=1$ である放物線の方程式を求めよ。

[3] 漸近線の方程式が $y=2x$ ,  $y=-2x$ で、点 $(3, 2\sqrt{5})$ を通る双曲線の方程式を求めよ。

[5] 極座標で与えられた2点 $P\left(2, \frac{\pi}{3}\right)$ ,  $Q\left(3, \frac{2}{3}\pi\right)$ 間の距離を求めよ。また、極をOとするとき、 $\triangle OPQ$ の面積を求めよ。

[2] 楕円 $\frac{x^2}{3} + \frac{y^2}{5} = 1$ の焦点、長軸の長さ、短軸の長さを求めよ。

[4] 方程式 $4x^2 - 9y^2 + 16x + 18y + 43 = 0$ はどのような図形を表すか。

[6] 点F(2, 0)を通り、直線 $x=-2$ に接する円の中心をPとする。Pの軌跡を求めよ。

7 次の媒介変数表示は、どのような曲線を表すか。

$$x = \frac{1-t^2}{1+t^2}, \quad y = \frac{4t}{1+t^2}$$

8 点(3, 4)から楕円  $\frac{x^2}{16} + \frac{y^2}{9} = 1$  に引いた2本の接線は直交することを示せ。

9 双曲線  $x^2 - 3y^2 = 3$  と直線  $y = x + k$  が異なる2点で交わるとする。

- (1) 定数  $k$  のとる値の範囲を求めよ。
- (2) 双曲線が直線から切り取る線分の中点の軌跡を求めよ。

1 焦点が点 $(0, -1)$ で、準線が直線 $y=1$ である放物線の方程式を求めよ。

**解答**  $x^2 = -4y$

**解説**

$$x^2 = 4py \text{ に } p = -1 \text{ を代入して } x^2 = 4 \cdot (-1) \cdot y \\ \text{よって } x^2 = -4y$$

2 楕円 $\frac{x^2}{3} + \frac{y^2}{5} = 1$ の焦点、長軸の長さ、短軸の長さを求めよ。

**解答** 焦点は2点 $(0, \sqrt{2}), (0, -\sqrt{2})$ ；長軸の長さは $2\sqrt{5}$ ；短軸の長さは $2\sqrt{3}$

**解説**

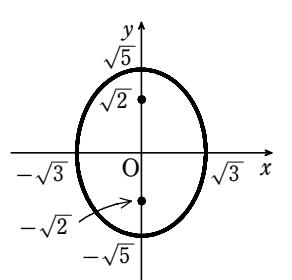
$$\text{椭円の方程式は } \frac{x^2}{(\sqrt{3})^2} + \frac{y^2}{(\sqrt{5})^2} = 1$$

焦点は $y$ 軸上にあり、 $\sqrt{5-3} = \sqrt{2}$ から、

焦点は2点 $(0, \sqrt{2}), (0, -\sqrt{2})$

また 長軸の長さは $2\sqrt{5}$

短軸の長さは $2\sqrt{3}$



3 漸近線の方程式が $y=2x, y=-2x$ で、点 $(3, 2\sqrt{5})$ を通る双曲线の方程式を求めよ。

**解答**  $\frac{x^2}{4} - \frac{y^2}{16} = 1$

**解説**

$$\text{求める双曲线の方程式は } \frac{x^2}{a^2} - \frac{y^2}{b^2} = 1 \quad (a > 0, b > 0)$$

とおける。

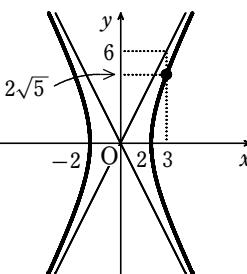
漸近線の方程式が $y=2x, y=-2x$ であるから

$$\frac{b}{a} = 2 \quad \text{ゆえに} \quad b = 2a$$

$$\text{また, 点 } (3, 2\sqrt{5}) \text{ を通るから } \frac{9}{a^2} - \frac{20}{(2a)^2} = 1$$

$$\text{よって } a^2 = 4 \quad \text{ゆえに} \quad b^2 = 4a^2 = 16$$

$$\text{したがって, 求める双曲线の方程式は } \frac{x^2}{4} - \frac{y^2}{16} = 1$$



4 方程式 $4x^2 - 9y^2 + 16x + 18y + 43 = 0$ はどのような図形を表すか。

**解答** 双曲线 $\frac{x^2}{9} - \frac{y^2}{4} = -1$ を $x$ 軸方向に $-2$ ,  $y$ 軸方向に $1$ だけ平行移動した双曲线

**解説**

$$\text{この方程式を変形すると } 4(x^2 + 4x + 4) - 9(y^2 - 2y + 1) = 16 - 9 - 43$$

$$\text{すなわち } 4(x+2)^2 - 9(y-1)^2 = -36$$

$$\text{したがって } \frac{(x+2)^2}{9} - \frac{(y-1)^2}{4} = -1$$

よって、この方程式は、双曲线 $\frac{x^2}{9} - \frac{y^2}{4} = -1$ を $x$ 軸方向に $-2$ ,  $y$ 軸方向に $1$ だけ平行移動した双曲线を表す。

5 極座標で与えられた2点 $P\left(2, \frac{\pi}{3}\right), Q\left(3, \frac{2\pi}{3}\right)$ 間の距離を求めよ。また、極をOとするとき、 $\triangle OPQ$ の面積を求めよ。

**解答** 距離は $\sqrt{7}$ , 面積は $\frac{3\sqrt{3}}{2}$

**解説**

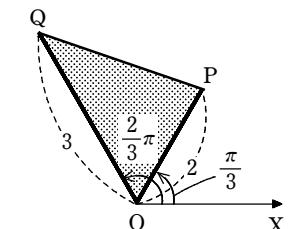
$$\angle POQ = \frac{2\pi}{3} - \frac{\pi}{3} = \frac{\pi}{3}$$

$$\text{余弦定理により } PQ^2 = 2^2 + 3^2 - 2 \cdot 2 \cdot 3 \cos \frac{\pi}{3} = 7$$

$$\text{ゆえに } PQ = \sqrt{7}$$

$$\text{また, } \triangle OPQ \text{ の面積は } \frac{1}{2} \cdot 2 \cdot 3 \sin \frac{\pi}{3} = \frac{3\sqrt{3}}{2}$$

$$\text{よって, 距離は } \sqrt{7}, \text{ 面積は } \frac{3\sqrt{3}}{2}$$



6 点 $F(2, 0)$ を通り、直線 $x=-2$ に接する円の中心をPとする。Pの軌跡を求めよ。

**解答** 放物線 $y^2 = 8x$

**解説**

Pの座標を $(x, y)$ とし、円と直線 $x=-2$ との接点をHとする

$$PF = PH$$

$$\text{すなわち } PF^2 = PH^2$$

$$\text{よって } (x-2)^2 + y^2 = (x+2)^2$$

$$\text{整理して } y^2 = 8x$$

よって、点Pは放物線 $y^2 = 8x$ 上にある。

逆に、この放物線上のすべての点 $P(x, y)$ は、条件を満たす。

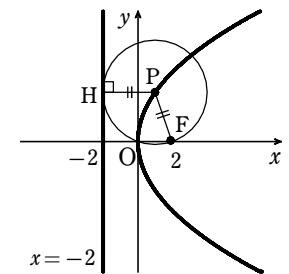
したがって、求める軌跡は 放物線 $y^2 = 8x$

**別解** 円の中心Pは、定点Fと定直線 $\ell : x = -2$ から等距離にある。

よって、Pの軌跡は、Fを焦点、 $\ell$ を準線とする放物線で、その方程式は

$$y^2 = 4 \cdot 2 \cdot x \quad \text{すなわち} \quad y^2 = 8x$$

したがって、求める軌跡は 放物線 $y^2 = 8x$



7 次の媒介変数表示は、どのような曲線を表すか。

$$x = \frac{1-t^2}{1+t^2}, \quad y = \frac{4t}{1+t^2}$$

解説 楕円  $x^2 + \frac{y^2}{4} = 1$  ただし、点  $(-1, 0)$  を除く。

解説

与えられた式から  $(1+x)t^2 = 1-x$  ……①,  $yt^2 - 4t = -y$  ……②

$x = -1$  は①を満たさないから  $x \neq -1$

①, ②を  $t, t^2$  の連立方程式とみて解くと  $t = \frac{y}{2(1+x)}, t^2 = \frac{1-x}{1+x}$

$t$  を消去すると  $\left\{\frac{y}{2(1+x)}\right\}^2 = \frac{1-x}{1+x}$  整理すると  $4x^2 + y^2 = 4$

よって、求める曲線は 楕円  $x^2 + \frac{y^2}{4} = 1$  ただし、点  $(-1, 0)$  を除く。

8 点  $(3, 4)$  から椭円  $\frac{x^2}{16} + \frac{y^2}{9} = 1$  に引いた2本の接線は直交することを示せ。

解説 略

解説

点  $(3, 4)$  を通る接線は  $x$  軸に垂直でないから、その方程式は  $y = m(x-3)+4$  ……① とおける。

①を  $\frac{x^2}{16} + \frac{y^2}{9} = 1$  に代入して整理すると

$$(16m^2+9)x^2 - 32m(3m-4)x + 16(9m^2-24m+7) = 0$$

この2次方程式の判別式を  $D$  とすると

$$\begin{aligned} D/4 &= 16^2m^2(3m-4)^2 - (16m^2+9) \cdot 16(9m^2-24m+7) \\ &= 144(7m^2+24m-7) \end{aligned}$$

直線①が椭円に接するのは  $D=0$  のときであるから  $7m^2+24m-7=0$

この方程式の2つの実数解  $m_1, m_2$  が、2本の接線の傾きを表す。

解と係数の関係から  $m_1m_2 = \frac{-7}{7}$  つまり  $m_1m_2 = -1$

よって、2本の接線は直交する。

9 双曲線  $x^2 - 3y^2 = 3$  と直線  $y = x + k$  が異なる2点で交わるとする。

(1) 定数  $k$  の値の範囲を求めよ。

(2) 双曲線が直線から切り取る線分の中点の軌跡を求めよ。

解説 (1)  $k < -\sqrt{2}, \sqrt{2} < k$  (2) 直線  $y = \frac{1}{3}x$  の  $x < -\frac{3}{\sqrt{2}}, \frac{3}{\sqrt{2}} < x$  の部分

解説

(1) 2つの方程式から、 $y$ を消去すると  $2x^2 + 6kx + 3k^2 + 3 = 0$  ……①

2次方程式①の判別式を  $D$  とすると  $\frac{D}{4} = (3k)^2 - 2(3k^2 + 3) = 3(k^2 - 2)$

異なる2点で交わるから  $D > 0$

ゆえに  $k^2 - 2 > 0$  よって  $k < -\sqrt{2}, \sqrt{2} < k$

(2) ①の異なる2つの実数解を  $x_1, x_2$  とし、線分の中点の座標を  $(x, y)$  とすると

$$x = \frac{x_1+x_2}{2} = \frac{1}{2} \left( -\frac{6k}{2} \right) = -\frac{3}{2}k, \quad y = x+k = -\frac{3}{2}k+k = -\frac{1}{2}k$$

$k$ を消去して  $x = 3y$  (1)から  $x < -\frac{3}{\sqrt{2}}, \frac{3}{\sqrt{2}} < x$

よって、求める軌跡は 直線  $y = \frac{1}{3}x$  の  $x < -\frac{3}{\sqrt{2}}, \frac{3}{\sqrt{2}} < x$  の部分